

# 産婦人科

## ■井上 裕美 副院長, 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医,  
日本産科婦人科内視鏡学会理事及び技術認定指  
導医, 日本内視鏡外科学会技術認定医,  
日本婦人科腫瘍学会指導医,  
産婦人科手術懇話会世話人,  
日本救急医学会専門医及び認定医,  
ヒューマニゼーション研究会世話人,  
神奈川内視鏡研究会世話人,  
F-LUTS&PF Meeting世話人,  
日本女性骨盤底医学会幹事,  
神奈川県産科婦人科医会周産期医療対策部部員  
(2005/4/1-),  
NPO法人日本助産評価機構実践評価部評議員,  
IUGA (国際婦人泌尿器学会) 会員,  
ISPP (International Society for Pelviperineology) 学  
会Faculty, 日本周産期新生児学会会員,  
日本臨床細胞学会会員

## ■木幡 豊 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医,  
日本産婦人科内視鏡学会, 医学博士

## ■日下 剛 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医,  
日本周産期新生児学会, 日本不妊学会,  
日本人類遺伝学会, 周産期学, 医学博士

## ■福田 貴則 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医,  
日本周産期新生児学会会員,  
日本婦人科腫瘍学会会員,  
日本内視鏡学会会員及び技術認定医,  
日本内視鏡外科学会技術認定医

## ■門間美佳

日本産科婦人科学会専門医

## ■鵜澤 芳枝

日本産科婦人科学会専攻医

## ■市田 知之

日本産科婦人科学会専攻医

## ■久保 唯奈

日本産科婦人科学会専攻医

## ■渡邊 零美

日本産科婦人科学会専攻医

## ■関口 由紀 (非常勤)

日本泌尿器科学会専門医,  
医学博士

## ■檜澤 ゆかり (非常勤)

日本産科婦人科学会専門医,  
日本思春期学会, 医学博士

## ■山本 謙二 (非常勤)

日本産科婦人科学会専門医,  
日本癌学会, 日本癌治療学会,  
日本婦人科腫瘍学会, 婦人科悪性腫瘍,  
医学博士

## ■亀井 潤子 (非常勤)

日本産科婦人科学会専門医, 医学博士

## はじめに

2013年は7月から始まり日本中に旋風を巻き起こした堺雅人の「半沢直樹」のドラマ, その中の「や  
られたらやり返す. 倍返しだ!」が日本中を駆け回つ  
た年だった. 上司の事実をねじ曲げた私利私欲での  
行為に, 平社員が立ち向かった「日本人好み」の小  
気味のいい作品だった. 裏を返せば, 2013年は「や  
られたらやり返せない. 倍返しなど出来ない」時代  
だったのだろう. そのドラマで私達に暖かい風を吹  
き込んでくれたのは, 友人や同僚との暖かい絆であ  
り, 堀雅人の「半沢直樹」の奥さんとの暖かい夫婦

関係だったのではないだろうか。

お産前後の関係、すなわち周産期がその後の人生に何らかの影響を与える事はわかつてきた。健康にも、精神的にも、そして社会的にも。

我々が担っている周産期とは、多くの場合そのように人類に暖かい関係をもたらすものだと思っているが、時にそれはかなわぬこともある。でも我々はそのマイナス効果を最小限度にしてあげなければならないだろう。

2013年8月29日 周産期の重要性を世界に強調しているフランス人のミッシェル・オダン先生とオキシトシンの新たな作用で世界的に有名になったスエーデンのシャスチン教授を鎌倉芸術館にお呼びして講演会を開催し、我々自身も沢山のことを学ぶ事になった。この二人の講師から得た物はその後の湘鎌お産チームに大きな影響を与えたそうだ。

産婦人科チームとしては4月から新たに専攻医の渡邊零美先生が仲間に加わった。

2013年の分娩数は1,123件、そのうち帝王切開は184件（16%）だった。経腔分娩は939件（84%）、前回帝王切開の経腔分娩トライは49件そのうち経腔分娩成功は47件（95.9%）で、残念ながら2件は途中帝王切開に移行した。全体で子宮破裂等の合併症はなかった。骨盤位分娩は6件、そして双胎の経腔分娩は2件だった。そして陣痛開始から退院まで原則として助産師さんだけがお産のサポートする助産師のお産は25件（2.2%）だった。

手術件数は774件で婦人科は590件、腹腔鏡下子宮全摘出術(TLH)17件、腹腔鏡下子宮腔上部切断術(LSH)16件、腹腔鏡下子宮筋腫摘出術(LM)107件、腹腔鏡補助下子宮筋腫摘出術(LAM)19件、腹腔鏡下卵巣囊腫摘出術(LC)52件、腹腔鏡補助下卵巣囊腫摘出術（体外法）(LAAC)22件、子宮頸癌8例（広汎子宮

全摘出術）4例、子宮体癌18例、卵巣癌29例、円錐切除術（LEEPを含む）63件、経頸管筋腫切除術(TCR)33例、骨盤底臓器脱TFS：骨盤臓器脱のメッシュ手術67例、SSLF—骨盤臓器脱の非メッシュ手術（仙棘韌帯固定）3例、開腹手術は53例、そしてMEA（マイクロ波内膜焼灼術）3例だった。

## 産婦人科業績2013年

### （1）学会・研究会 座長・発表

- 1) 木幡豊：湘南漢方セミナー（第1報）一般演題座長。湘南鎌倉総合病院講堂, 2013, 2.
- 2) 井上裕美：一般演題 第V群助産師の活動 座長。第26回神奈川母性衛生学会総会ならびに学術集会、横浜関内ホール, 2013, 2.
- 3) 大田康江：「院内助産・助産師外来を担う一問われる助産師の力量」シンポジウム、「周産期医療における看護力・助産力の活かし方」。第26回神奈川母性衛生学会総会ならびに学術集会、横浜関内ホール, 2013, 2.
- 4) 鵜澤芳江、井上裕美、福田貴則、木幡豊：無輸血希望の患者に対し自己血回収装置使用により救命した子宮外妊娠の一例。第32回神奈川産婦人科内視鏡研究会、横浜市立大学付属市民総合医療センター, 2013, 3.
- 5) 井上裕美：ウロギネコロジーのABC（その5）講演 性器脱（骨盤底臓器脱）の治療。第15回神奈川県県域地区産婦人科研修会、相模大野小田急センチュリーホテル, 2013, 3.
- 6) 市田知之、井上裕美、木幡豊、日下剛、福田貴則、門間美佳、大林美貴、鵜澤芳江、鈴木志帆、外山唯奈、渡邊零奈：一般講演 ポスターセッション 当院における分娩第2期の所要時間に関する考察。第65回日本産婦人科学会総会 学術講演会、札幌, 2013, 5.

- 
- 7) 木幡豊：湘南地区内膜症フォーラム（持田製薬主催）基調講演II—子宮内膜症の治療戦略を考える—薬物療法と手術療法，当院講堂，2013，6.
- 8) 井上裕美：湘南地区内膜症フォーラム（持田製薬主催）座長，当院講堂，2013，6.
- 9) 井上裕美，木幡豊，日下剛，福田貴則，門間美佳，市田知之，鵜澤芳江，外山唯奈，渡邊零美，関口由紀（横浜元町女性医療クリニック・ルナ）：骨盤臓器脱に対するTFS手術の検討. 第15回日本女性骨盤底医学会学術集会，ステーションカンファランス東京，東京，2013，7.
- 10) 井上裕美，関口由紀（横浜元町女性医療クリニック・ルナ）：膀胱前壁のみの手術による修復で，膀胱瘤はどこまで治癒できるのか？第15回日本女性骨盤底医学会学術集会，ステーションカンファランス東京，東京，2013，7.
- 11) 井上裕美（座長）：一般演題9 腹腔鏡下仙骨腔固定術. 第15回日本女性骨盤底医学会学術集会，ステーションカンファランス東京，東京，2013，7.
- 12) 福田貴則，井上裕美，市田知之，鵜澤芳江，外山唯奈，渡邊零美，門間美佳，日下剛，木幡豊：当院における日帰り腹腔鏡下手術の体制と患者の満足度調査. 第53回日本産婦人科内視鏡学会総会 学術講演会，大阪，2013，9.
- 13) 井上裕美（座長）：一般講演「単孔式手術2」. 第53回日本産婦人科内視鏡学会総会 学術講演会，藤田保健衛生大学，名古屋，2013，9.
- 14) 福田貴則，井上裕美，市田知之，鵜澤芳江，外山唯奈，渡邊零美，門間美佳，日下剛，木幡豊：胎盤ポリープ疑いに対し子宮鏡下手術を施行し，子宮穿孔した一例. 第33回神奈川産婦人科内視鏡研究会，けいゆう病院，2013，10.
- 15) 井上裕美：ウロギネコロジーのABC（その6）講演，性器脱（骨盤底臓器脱）の治療. 第15回神奈川県県域地区産婦人科研修会，相模大野小田急センチュリーホテル，2013，10.
- 16) 井上裕美：湘南鎌倉総合病院での円錐切除術の変遷 産婦人科領域の高周波ラジオ波メスの使用. 第11回JSCR学術集会，京都，2013，10.
- (2) 論文、翻訳、教科書、エッセイ等発表
- 1) 井上裕美. 「疾病と治療」ナーシング・グラフィカ 健康と回復と看護7 分担執筆. MCメディア出版 2013；第2版第1刷.
  - 2) 井上裕美. 「解剖生理学」ナーシング・グラフィカ 人体の構造と機能1 分担執筆. MCメディア出版 2013；第3版第1刷.
  - 3) 井上裕美. 「内部環境調節機能障害、性・生殖機能障害」ナーシング・グラフィカ 健康と回復と看護6 分担執筆. MCメディア出版 2013；第2版第1刷.
  - 4) 市田知之，井上裕美，外山唯奈，鈴木志保，鵜澤芳枝，川嶋彰人，門間美佳，福田貴則，日下剛，木幡豊：胎児母体間出血により，児に重症貧血を認めた1症例. 神奈川地方部会誌 2013；Vol.50 No.1 : 52-54.
  - 5) Hiromi Inoue<sup>1)</sup>, Yutaka Kohata<sup>1)</sup>, Tuyoshi Kusaka<sup>1)</sup>, Fukuda Takanori<sup>1)</sup>, Monnma Mika<sup>1)</sup>, Miki Oobayashi<sup>1)</sup>, Tomoyuki Ichida<sup>1)</sup>, Yoshie Uzawa<sup>1)</sup>, and Kubo Yuuna<sup>1)</sup>, Reina Watanabe<sup>1)</sup>, Yuki Sekiguchi<sup>2)</sup>. Yissue Fixation System(TFS)sling to repair pelvic organ prolapse: complication and outcome. Pelviperineology 2013 32;1,29-31.
  - 6) 井上裕美. 助産師と産科医師の「ちょっといい関係」 from Dr. 助産師と「いい関係」を築くコツ. 助産雑誌 医学書院 2013, 67:3:226-7.
  - 7) 井上裕美，長谷川充子. 妊娠による泌尿器系の変化 ペリネイタルケア. MCメディア出版

2013 ; vol 32 no4 : 26-31.

- 8) 大田康江 (2013/9から順天堂大学) . 第2回プラ  
イマルヘルス学会、「愛する心をはぐくむオキ  
シトシンホルモンの未来」ペリネイタルケア.  
MCメディア出版 2013 ; vol 32 no11 : 26-31.
- 9) 井上裕美. お産領域のグレーゾーンを考える 妊  
婦さんとその家族にとって心温まるお産とは?  
助産雑誌 医学書院 2013 ; vo67 no11 : 940-1.
- 10) 井上裕美. 良い効果をもたらした骨盤位の経臍  
分娩. 助産雑誌 医学書院 2013 ; vo;67  
no11 : 942-4.
- 11) Cure of chronic pelvic pain by reinforcing the  
uterosacral ligaments. Petros P, Inoue H, Richardson  
P, Aust N Z J Obstet Gynaecol. 2013 ; 53(3) : 325-6.
- 12) 井上裕美. 湘南鎌倉総合病院での円錐切除術の  
変遷 産婦人科領域の高周波ラジオ波メスの使  
用. Radiosurgery研究会ジャーナル 2013, vol.10  
no 1 : 12-13.
- 13) 福田貴則, 日下剛, 門間美佳, 外山唯奈. 胎動  
減少を契機に診断した妊娠関連発症劇症1型糖  
尿病の1例. 日本周産期・新生児医学会雑誌  
2013 ; 第49巻 第4号 : 1276-1279.

### (3) 性教育講演

- 1) 長谷川充子, 井上裕美:性教育 生命の尊重・  
男女の共生. 鎌倉市岩瀬中学 多目的教室,  
2013, 2.
- 2) 長谷川充子, 井上裕美:性教育 生命の尊重・  
男女の共生. 鎌倉市玉縄中学 多目的教室, 2013,  
2.
- 3) 長谷川充子, 井上裕美:性教育 生命の尊重.  
鎌倉市腰越中学 構内マリーナ, 2013, 2.
- 4) 長谷川充子, 井上裕美:教育 生命の大切さ.  
鎌倉市大船中学 鎌倉レイ・ウェル.
- 5) 長谷川充子, 井上裕美:性教育 生命の大切さ.

鎌倉市第一中学, 2013, 7.

### (4) 講義・講演

- 1) 井上裕美:「性被害者への対応」産婦人科医か  
らみた性暴力 性暴力とは」(神奈川県公安委  
員会指定, 犯罪被害者等早期援助団体認定特定  
非営利活動法人 神奈川被害者支援センター  
主催) . ボランティア相談員月例研修会, 2013,  
1.
- 2) 井上裕美:医師と助産師の協働・連携 心温ま  
る医療をめざして. 平成24年度 神奈川県依託  
事業, 助産外来・院内助産導入支援研修, 2013,  
2.
- 3) 長谷川充子:医師と助産師の協働・連携 助産  
師外来の誕生から現在. 平成24年度 神奈川県  
依託事業, 助産外来・院内助産導入支援研修.  
2013, 2.
- 4) 井上裕美:厚生科研「チーム医療の推進におけ  
る看護師等の役割拡大・専門性の向上に関する  
研究」助産師が行う会陰裂傷縫合 研修会講師,  
試験官, 2013, 3.
- 5) 長谷川充子, 井上裕美:慶應大学医療看護学部  
(28単位), 2013, 3/21・3/28.
- 6) 井上裕美:神奈川県保健福祉大学 助産科  
(24単位), 2013, 4/25, 5/1, 5/9.
- 7) 井上裕美:「母性を導くオキシトシンホルモン」  
「看護共同研究室」(教育研究棟3階) KUHSリブ  
ロダクティブ・ヘルスケア／助産学領域 定例  
研究会, 神奈川県立保健福祉大学 2013, 5.
- 8) 井上裕美:神奈川衛生看護学校(6単位), 2013,  
6/6, 6/20.
- 9) 木幡豊:「子宮内膜症の治療戦略」. 岐阜産婦  
人科エキスパートセミナー, 岐阜市, 2013, 9.
- 10) 長谷川充子, 井上裕美:「産科領域におけるEBM  
の動向と湘南鎌倉総合病院の実践」茨木県立医

---

療大学臨床講議（4単位），2013, 9.

- 11) 長谷川充子, 井上裕美: セネガルでのPRESSMIN プロジェクトでの講演, ダカール・セネガル・西アフリカ, 2013, 9/14-21.
- 12) 長谷川充子, 井上裕美: 「母子保健（フランス語圏アフリカ, セネガル）研修」JICA依託, 湘南厚木病院, 2013, 10.
- 13) 井上裕美: 東京医療保健大学（12単位）. 2013, 10/24-11/22.
- 14) 井上裕美: 「お産をすること」. 第15回いいお産の日in湘南江ノ島, 神奈川県女性会館講堂, 2013, 11.
- 15) 井上裕美, 長谷川充子: 母性を導くオキシトシンホルモン お産の現場から. 周産期看護研修会（飯田・伊那・長野産科医療者対象 飯田市立病院主催）, 飯田市立病院新講義室, 2013, 12.
- 16) 井上裕美, 長谷川充子: フリースタイル分娩 エビデンスに基づいたフリースタイル分娩. 周産期看護研修会（飯田・伊那・長野産科医療者対象 飯田市立病院主催）, 飯田女子短期大学 多目的ホール, 2013, 12.
- 17) 長谷川充子: グリーフケア一流産・死産への関わり方と心のケア お産の現場から一. 周産期看護研修会（飯田・伊那・長野産科医療者対象 飯田市立病院主催）, 飯田女子短期大学 多目的ホール, 2013, 12.

(5) その他講演等

- 1) 井上裕美, 大田康江, 【招待】シャスチン教授（スウェーデン）, 【招待】ミッシェル・オダン先生（フランス）【招待】麻布獣医大学 菊水教授. 第2回プライマルヘルス学会（湘南鎌倉総合病院 産婦人科主催）, 鎌倉芸術館, 2013, 8.

(6) 院外講師を招いての湘南鎌倉レクチャー

- 1) 菊池公義先生: 婦人科腫瘍カンファランス. 2013, 2.
- 2) 菊池公義先生: 婦人科腫瘍カンファランス 分子標的薬講義. 2013, 12.